

ノニ限ル

廿六

第六條

本會所屬ノ宿舍トシテ指定ヲ受ケントスル者ハ場所開業ノ期日設備ノ程度地方官憲許可ノ定員數及ヒ宿舍業經驗ノ有無ヲ記入シ且ツ本會ノ主旨ヲ遵奉シ諸規則ニ違反ヒサル旨ヲ盟約セル申込書式通ヲ作成シ所在地方部ヲ經テ本部ニ提出スヘシ

第七條

前記申込ヲ受ケタル地方部ハツノ内容ヲ調査シ事實ニ相違チキモノト認メタル時所在支部長ヲシテ他ノ指定宿舍業者ノ贊否ヲ確カメシメ四分ノ三以上ノ同意ヲ得ルニ非ラザレハ之レヲ本部ニ申達セラルモノトス

第八條

本部カ申込書ヲ受理シタル時ハ必要ノ有無ヲ調査シテ理事會ニ附議シツノ同意ヲ以テ之レカ指定ヲ與フルモノトス

第九條

指定ヲ受ケタル者ニシテ開業ノ期日一ヶ月以上ヲ遅延スル時ハ地方部ノ報告ニ依リツノ指定ヲ取り消スコトアルヘシ

第十條

宿舍ハ設備ノ程度ニ依リテ各室ノ等級ヲ二級ニ分チ優等ノモノハ都屋代

ヲ附加スルコトヲ得

第十一條

宿舍設備ノ完否ハ地方宿舍業會ノ投票ニ依リテ之レヲ定メ優等ノモノハ之ヲ表彰ス

第十二條

宿泊者ハ一定ノ宿泊料ヲ支拂フモノトシソノ料金ハ本部ニ於テ毎年一回之レヲ査定シ全國一定ノモノトス但シ地方ノ狀況ニ依リツノ支部ニ對シテ地方部ニ於テ二割以内ノ減額ヲ爲サシムルコトヲ得

第十三條

宿泊者ニシテ本則並ニ關係規程ヲ無視シ亂暴ノ所爲アル時又ハ指定宿舍ノ經營者ニシテ本則並ニ關係規程ノ精神ヲ無視シ設備及ヒ待遇ノ不良ナル時ハ各事情ヲ詳述シテ本部又ハ地方部ニ申達スヘシ

第十四條

前記ノ情報ヲ受ケタル時ハ本部ハ直ニ事實ノ調査ヲ地方部ニ命シ事實ナル時ハ地方部ヲシテ警告ヲ與ヘシム

第十五條

警告ヲ受ケタルモノニシテ改後ノ情見ニナル時ハ赤表ニ記載シ地方部所管內ニ於テ之レカ罰裁ノ法ヲ講シ若シ尙改後セサル時ハ本部ニ申請シ本

廿七

86

ル